

～下記の研究を行います～

【課題名 間質性肺炎を伴った関節リウマチに対するアバタセプトと IL-6 阻害薬の比較検討】

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】 間質性肺炎を伴った関節リウマチに対するアバタセプトと IL-6 阻害薬の比較検討

【研究責任者】 北川晃子

【研究の目的】 関節リウマチに合併した肺病変への効果や副作用をアバタセプトと IL-6 阻害薬で比較検討する

【研究の期間】 研究許可日～2024年4月末

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2012年～2022年までに当センターでアクテムラ、ケブザラ、オレンシア治療を受けた関節リウマチと間質性肺炎と診断された方

●研究に用いる試料・情報の種類（主要なものをいくつか記載し、最後に「等」をつけること）

①患者基本情報：年齢、性別 等

②疾患情報：治療期間、CT画像評価、RF、抗CCP抗体価 等

【研究の資金源】 無

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シーオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

本研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反はありません。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構姫路医療センター リウマチ科

〒670-8520 姫路市本町 68

TEL (079) 225-3211 (代)

研究責任者 リウマチ科 医師 北川晃子